

関係者不在の宿泊施設における防火安全対策のチェックポイント

	検査項目		結果
利用者への情報提供	・施設関係者が不在となる旨やその時間帯についての施設情報を、利用者に周知する。なお、宿泊施設の利用開始時に周知するほか、利用者が事前の段階で関係者不在となることを認識しづらい施設形態の場合には、予約時等にも周知する。		
	・利用者に対して周知が必要な事項については、利用開始時等にあらゆる手段を用いて周知しているか。		
平時の火災予防	・火気使用器具や電気機器の適切な取扱い方法について利用者に周知しているか。		
	・喫煙ルールについて利用者に徹底しているか。		
	・寝具類からの出火・延焼を防ぐために防災製品を使用しているか。		
	・コンセント周りの定期的な清掃を行っているか。		
	・火気を使用する調理器具やレンジフードの清掃を行っているか。		
	・放火防止のため、ごみ置場の施錠など可燃物を適切に管理しているか。		
	・速やかな避難を確保するため、避難経路を適切に維持管理しているか。		
避難誘導	施設側の自衛消防活動	・速やかに避難誘導することができるよう、火災を早期に覚知し、駆けつける体制を構築しているか。	
		・火災が発生した際に、利用者に対して避難を促す対策を講じているか。	
	利用者が安全に行動するための対策	・利用者に対し、火災発生時は身の安全を確保し、避難を最優先とするよう周知しているか。	
		・利用者に避難経路を周知しているか。	
通報	施設側の自衛消防活動	・速やかに消防機関に通報することができるよう、火災を早期に覚知し、通報する体制を構築しているか。	
	利用者が安全に行動するための対策	・利用者に対し、火災発生時は身の安全を確保し、避難を最優先とするよう周知するとともに、安全確保の範囲内における消防機関への通報に係る協力を併せて周知しているか。	
初期消火	施設側の自衛消防活動	・速やかに消火活動することができるよう、火災を早期に覚知し、駆けつける体制を構築しているか。	
	利用者が安全に行動するための対策	・利用者に対し、火災発生時は身の安全を確保し、避難を最優先とするよう周知するとともに、安全確保の範囲内における初期消火に係る協力を併せて周知しているか。	
		・消火器等の設置位置や使用方法を周知しているか。	
消防隊への情報提供	・施設関係者は、現場に到着した消防隊に情報提供することができるよう、火災を早期に覚知し、駆けつける体制を構築しているか。		
	・速やかに出火場所、避難者や逃げ遅れた者の氏名等の情報を収集し、消防隊へ情報提供を行うための要領を定めているか。		
	・消防隊が、現場で施設側に連絡をとる際の緊急連絡先を明確にしているか。		
教育・訓練	・施設に関係者がいる時間帯と不在となる時間帯の双方を想定し、それぞれの時間帯における対応者に対し、施設の実情に即した教育・訓練を実施しているか。		